

決算説明資料

2014年3月期

atect

JASDAQ

Listed Company 4241

2014年5月
株式会社アテクト

業績の要約

(百万円)

	2013年3月期	2014年3月期	前年度比(%)
売上高	2,500	2,500	100.0%
売上総利益	1,126	1,177	104.5%
営業損益	213	257	120.8%
経常損益	228	272	119.4%
純損益	208	145	69.8%

生産拠点統合等に伴う特別損失(約80百万円)を考慮すると、実力225

2011年3Qから着手した構造変革活動により好調な利益水準を維持。
営業利益は20.8%増加(営業利益率10.3%=過去最高)

セグメント別業績

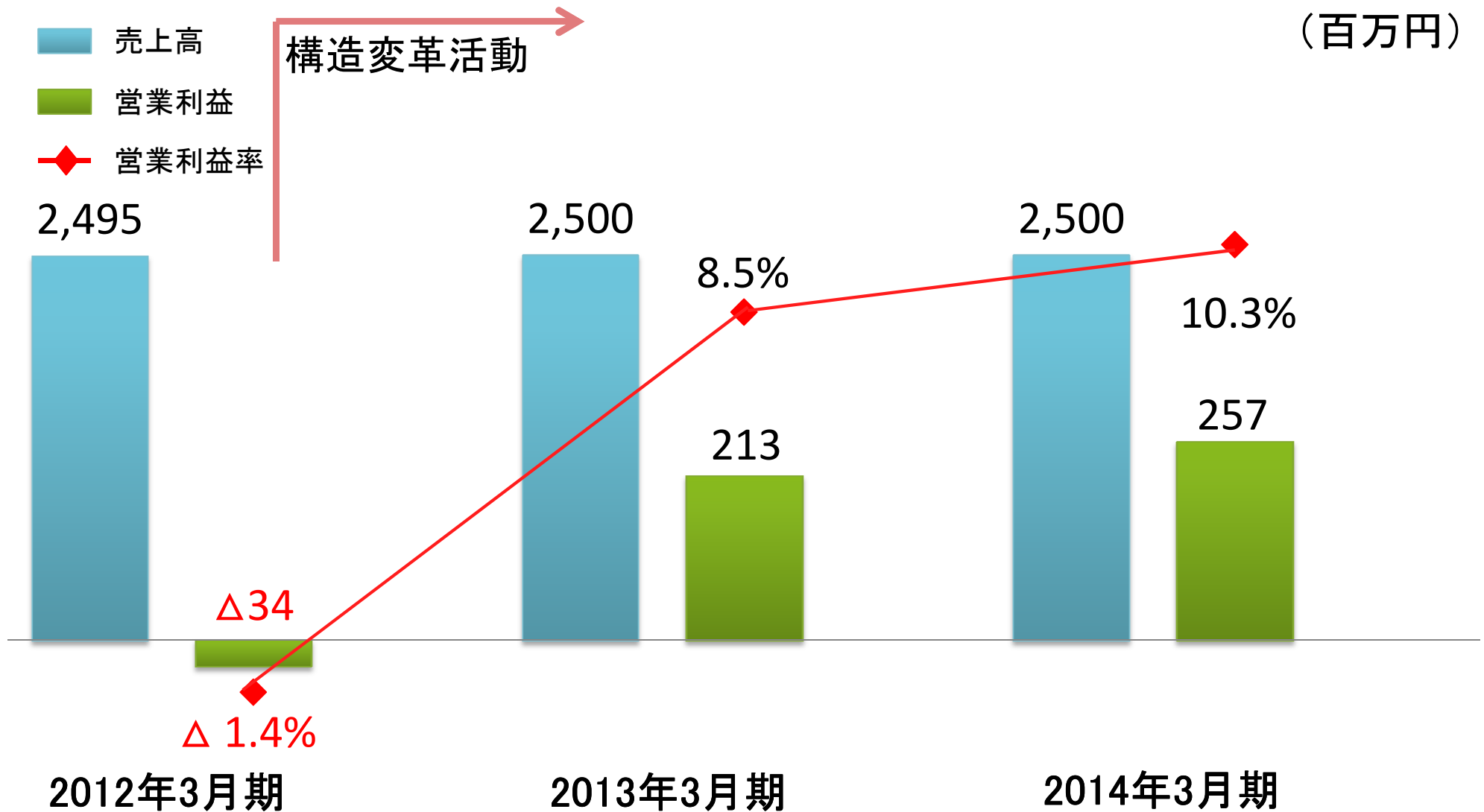
(百万円)

セグメント		2013年3月期	2014年3月期	前年度比(%)
半導体資材	売上高	897	916	102.1%
	営業利益	49	132	265.8%
衛生検査器材	売上高	1,504	1,540	102.4%
	営業利益	154	108	70.7%
PIM	売上高	50	65	128.0%
	営業利益	7	15	113.2%

半導体資材事業は生産拠点統合等により営業利益前年比165.8%増。
衛生検査器材事業は材料費高騰による減益分を生産変革活動により
最小限に抑制。

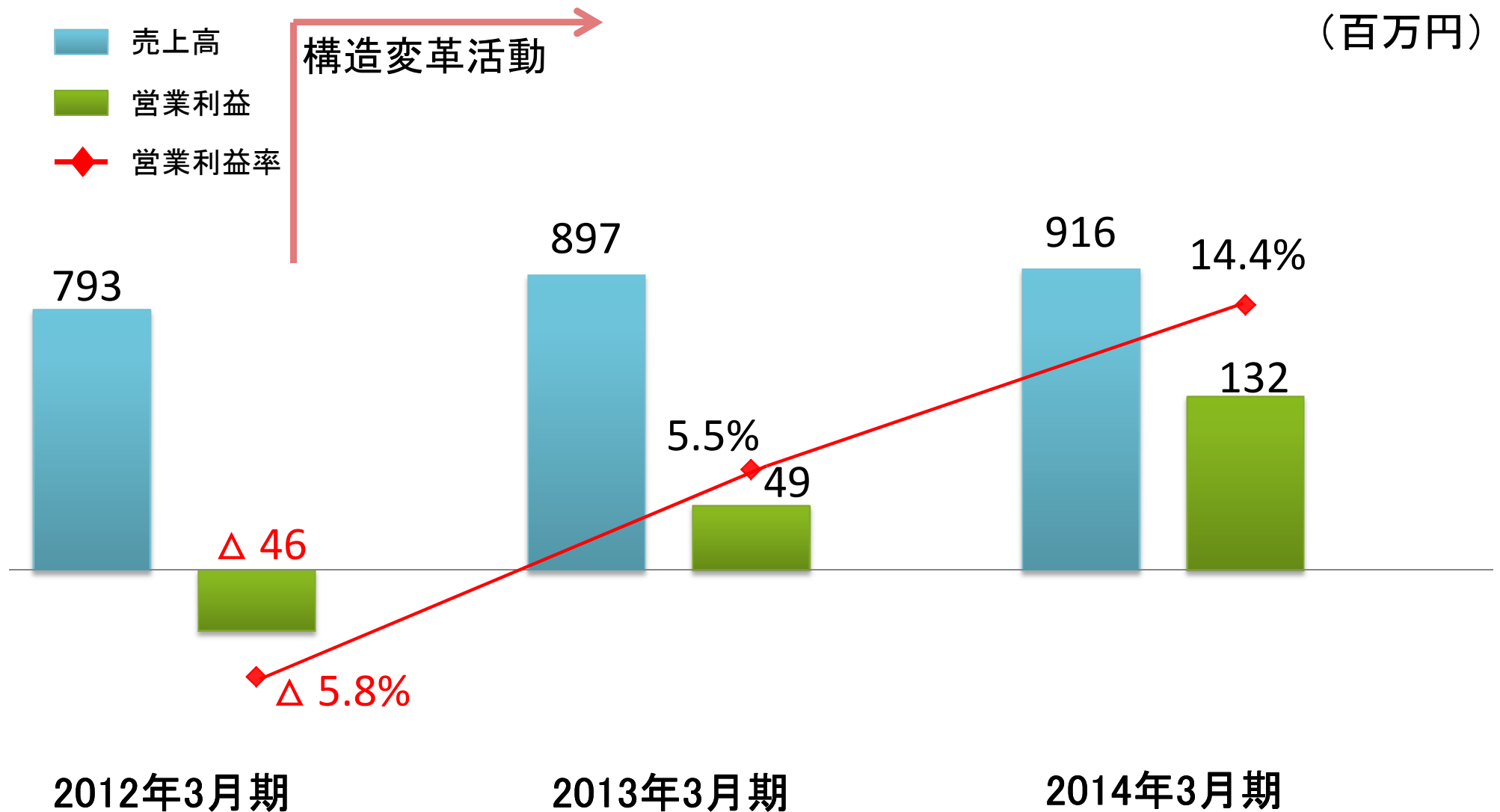
PIM事業は前期第3四半期の黒字転換以降最高益を更新。

P/L(推移 2012年3月期～2014年3月期)



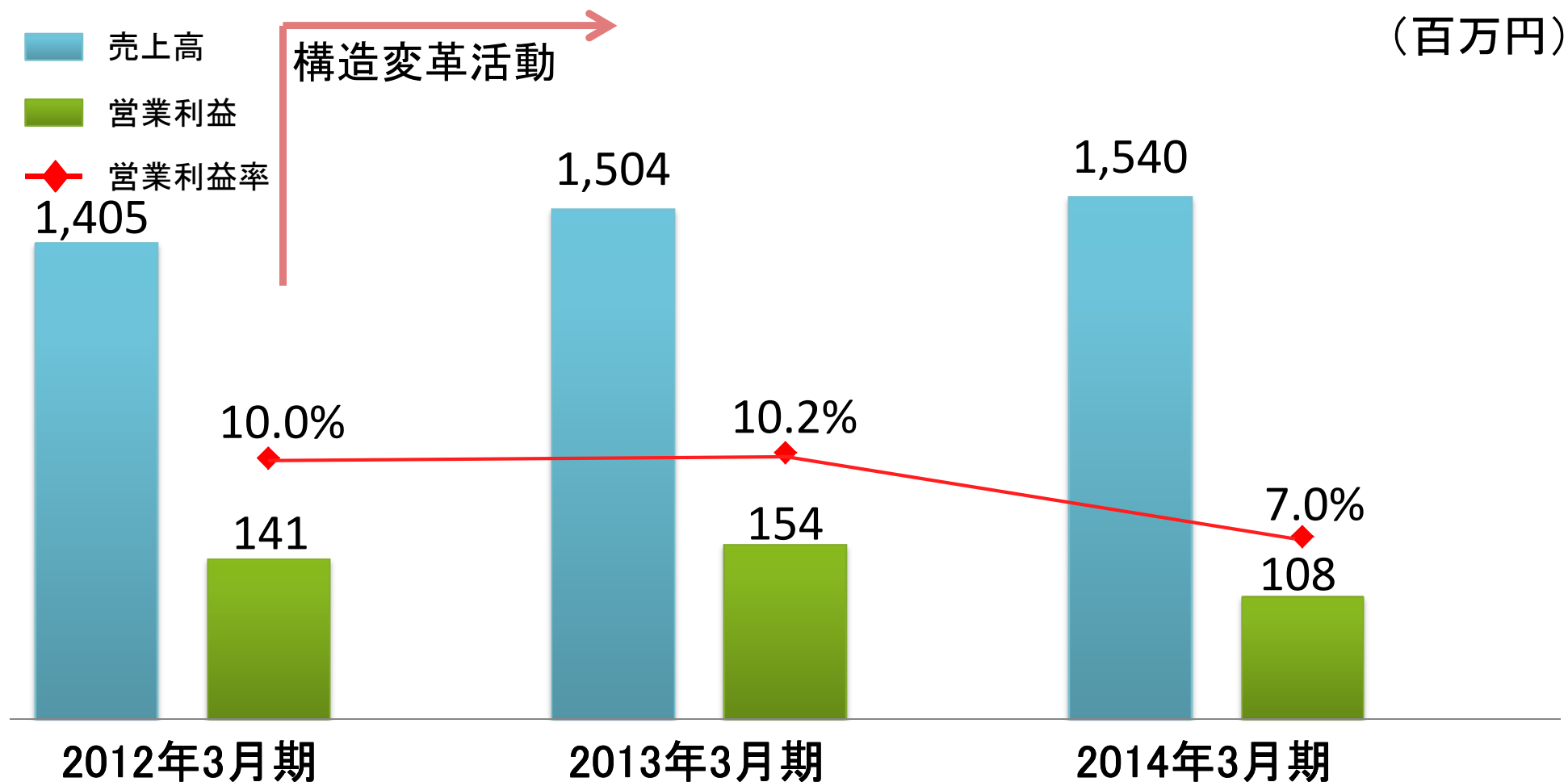
営業利益は構造変革活動が奏功し、2012年3月期下半期以降大幅回復

セグメント別概況＜半導体資材事業＞



生産拠点統合、円安効果と高品質・低コストの日本国内製新材料の開発が奏功し、利益率が大幅に改善

セグメント別概況＜衛生検査器材事業＞

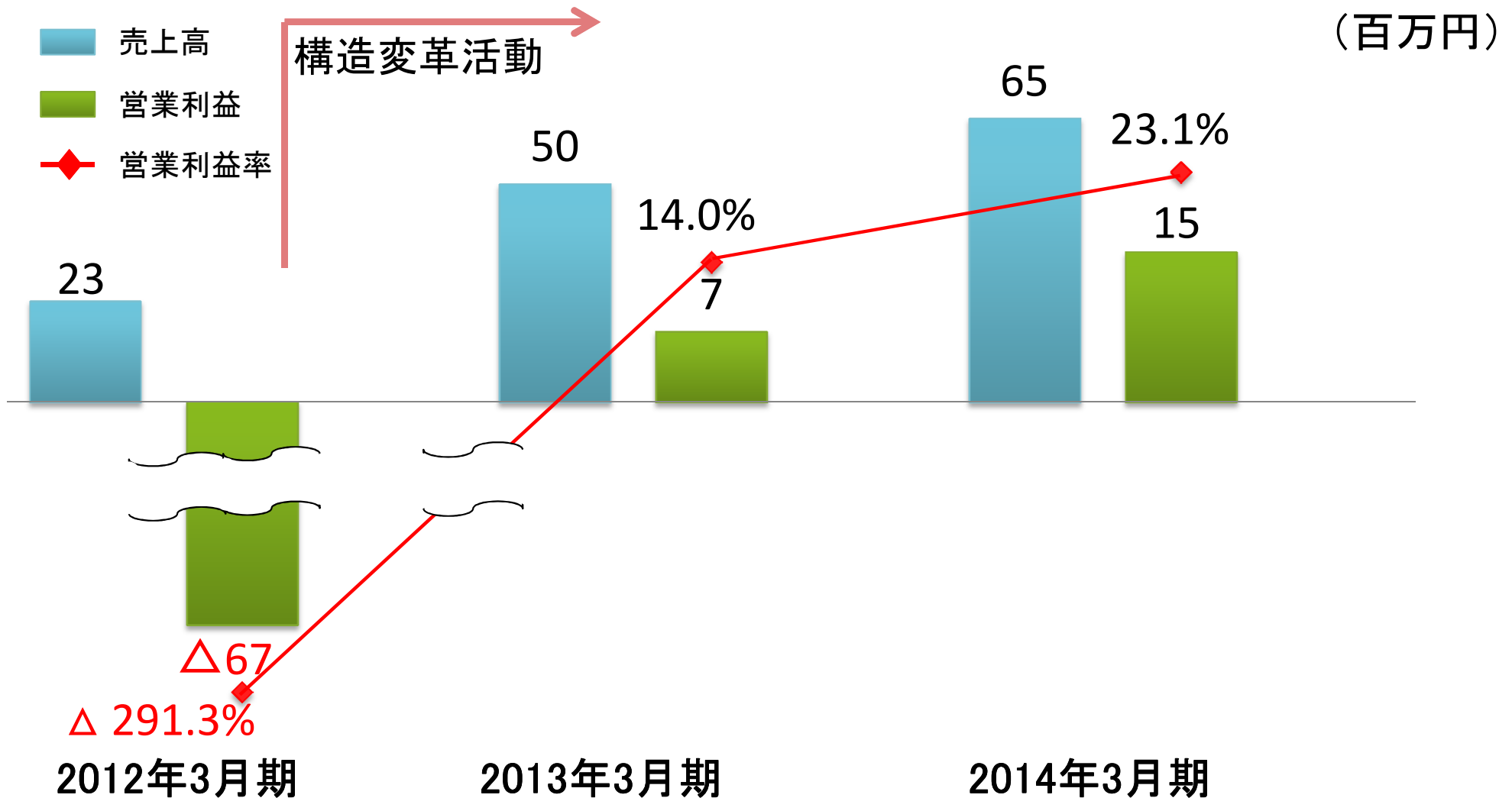


主原料の高騰(前期比70百万円増)による利益の逸失を最少に抑えるべく、生産自動化・ITによる省人化を実行。画期的プロセスを有する自社設計ラインの導入の完了により今期以降の材料費の大幅削減に目処がたつとともに、高付加価値製品へのシフトを推進していく。

生産変革活動

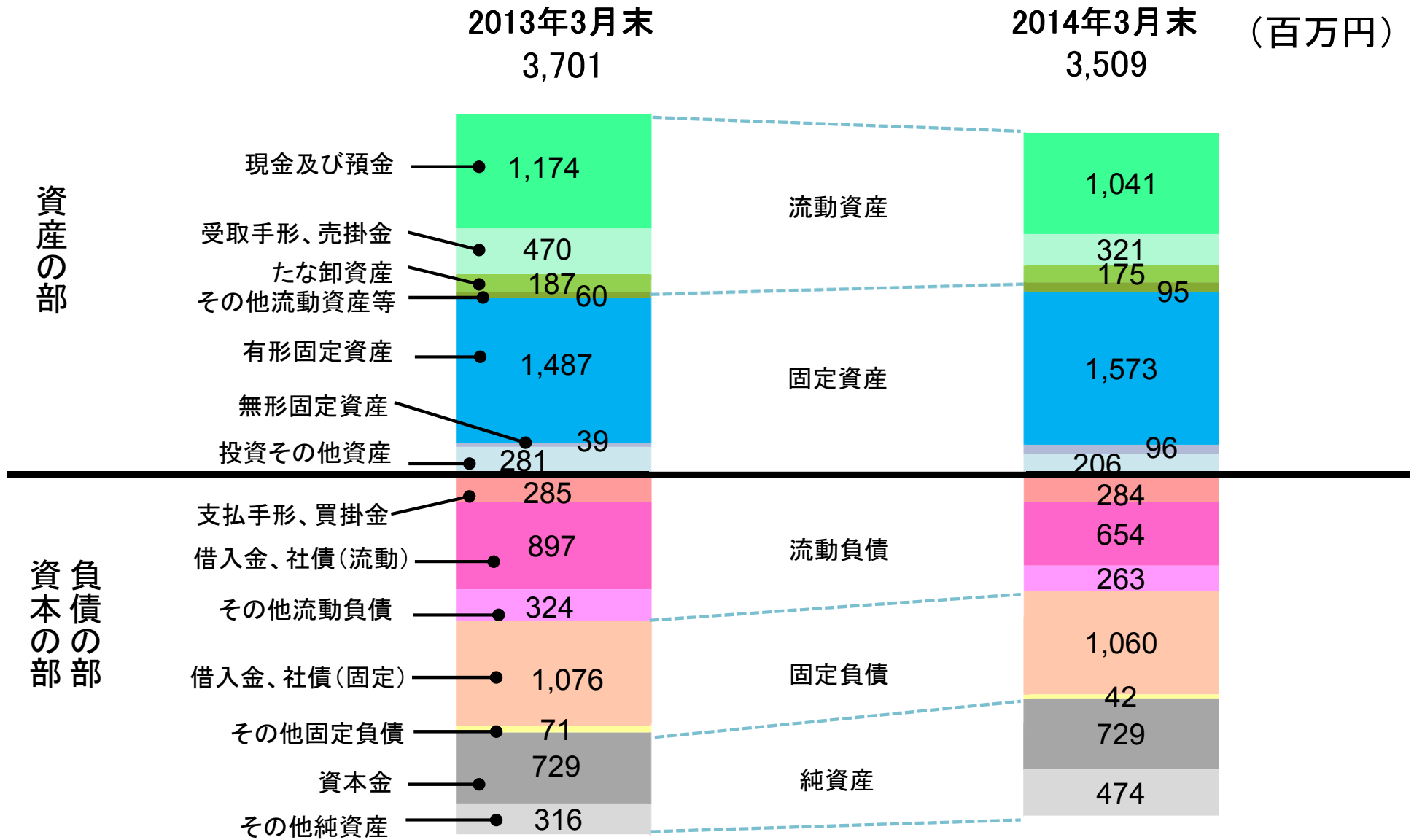


セグメント別概況<PIM事業>



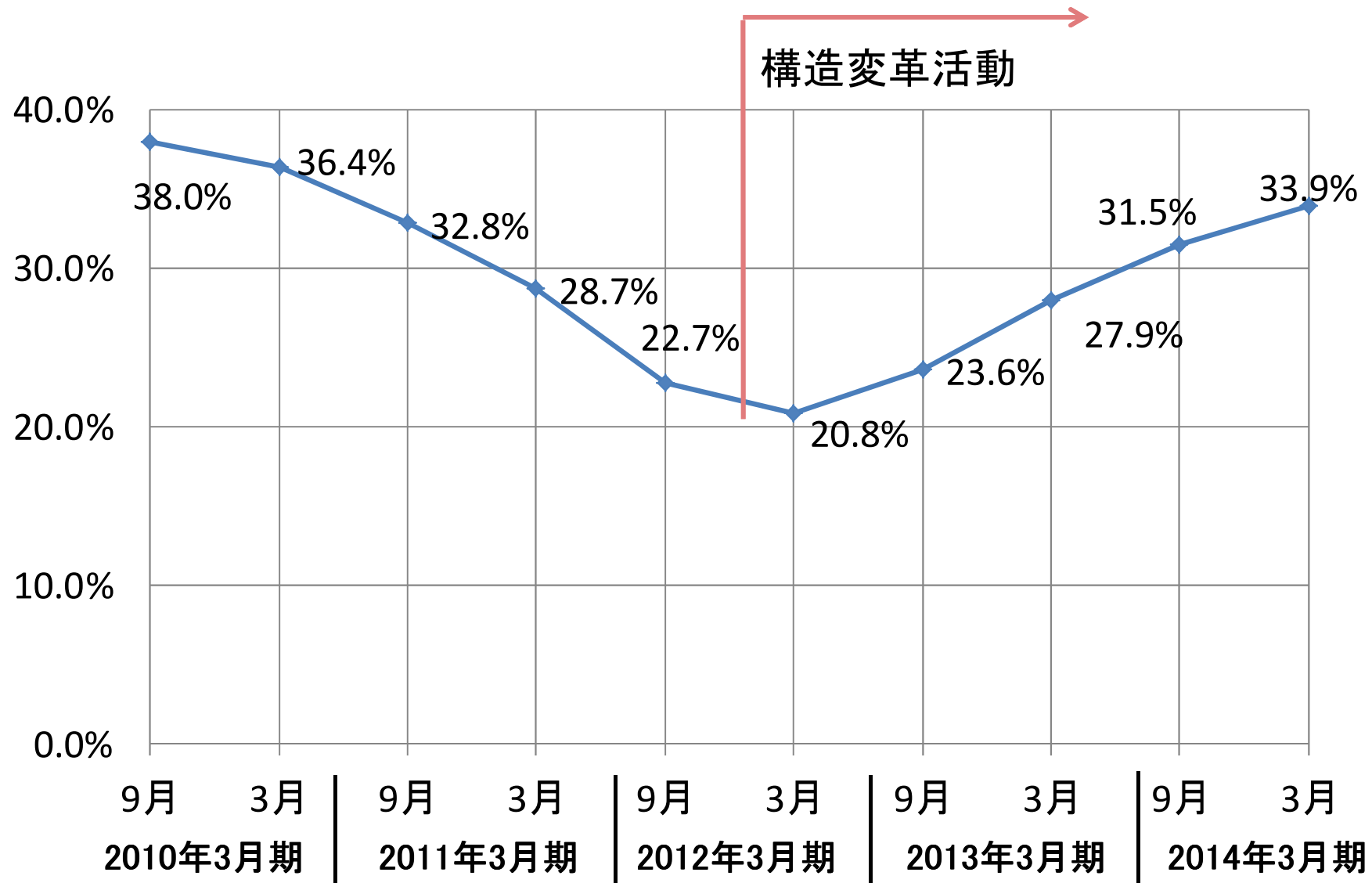
当社高品質バインダ及びフィードストックへの販売が好調に推移。
窒化アルミ製ヒートシンクの販売に注力していく。

BS



負債の減少と固定資産の増加により、財務体質が急ピッチで好転

自己資本比率

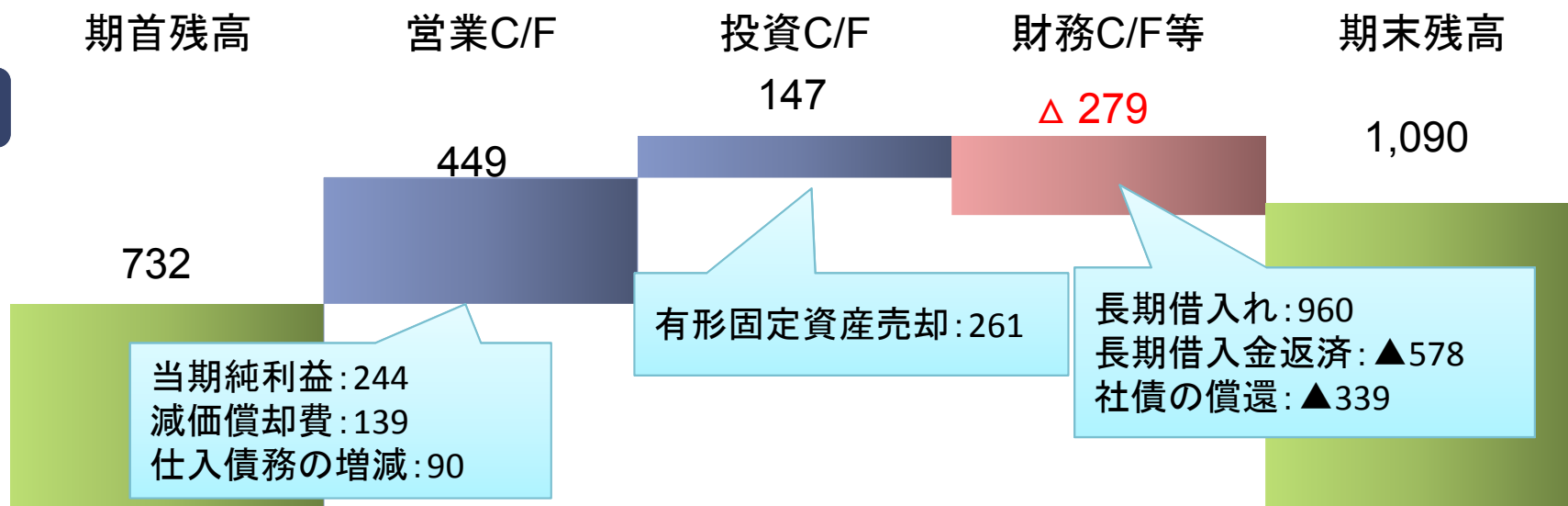


構造変革活動により2012年3月期下半期より改善

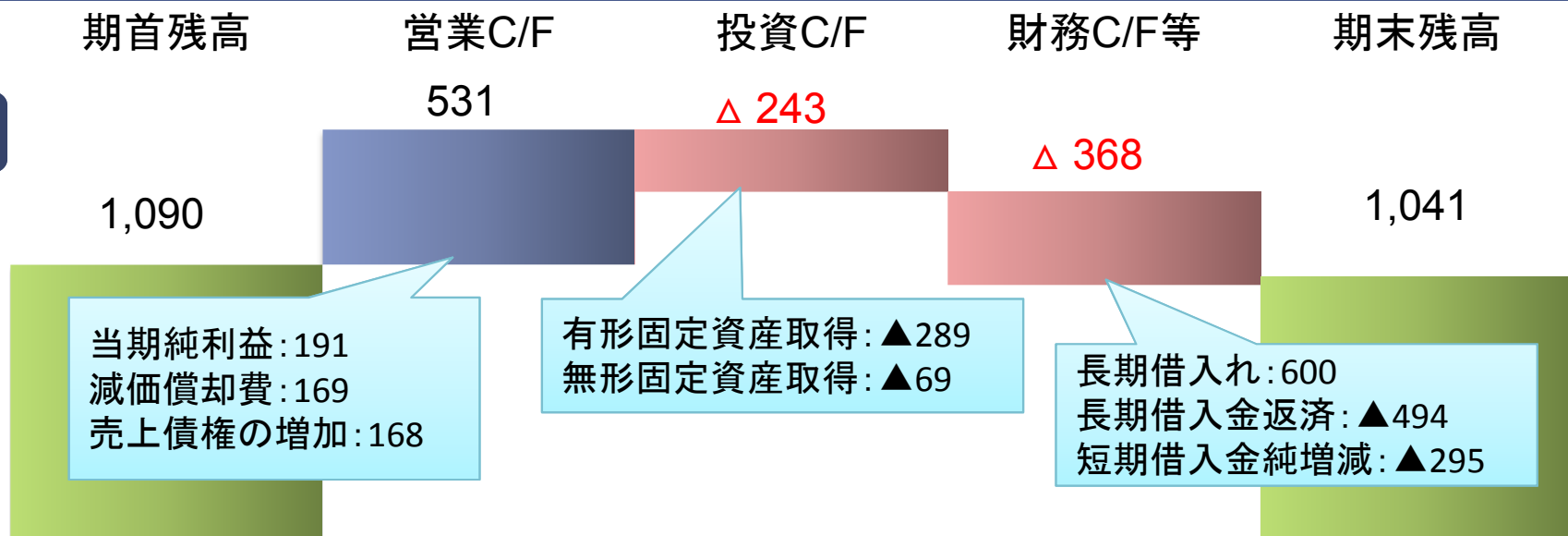
要約キャッシュ・フロー

2013年3月期

単位：(百万円)



2014年3月期



構造改革によりコストを削減、短期借入金を減額

利益拡大に向けた重点施策

半導体資材事業

韓国一極集中生産と新ライン生産能力の向上による固定費の圧縮

衛生検査器材事業

高利益商品である培地製品拡販
新生産ライン本格稼働により、リードタイム4日→1日、外注加工費82%減

PIM事業

材料販売拡販(大口顧客獲得と欧米市場参入)
製品販売に向けた第1次量産体制確立

検査試薬事業(新事業)

臨床検査分野に本格参入
衛生検査器材事業の製造ノウハウを活用

PIM事業の3カ年見通し

TS16949(自動車産業向け品質
マネジメントシステム)取得

第一次量産体制確立
(2台目焼結炉導入)

製品販売
(焼結体)

材料販売
(バインダー・フィードストック)

自動車用パワー半導体に
本格採用
第二次量産体制へ

イタリア:オートバイ部品
ドイツ:ターボチャージャー部品

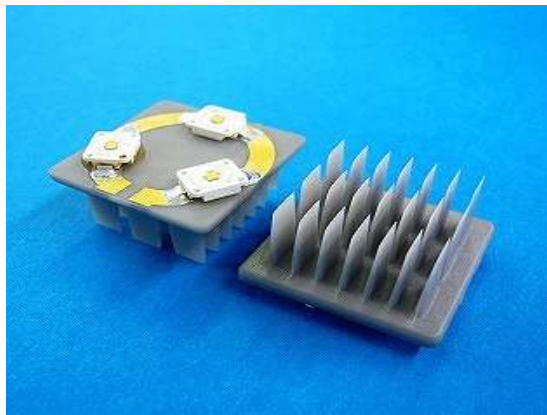
2014年
3月期

2015年
3月期

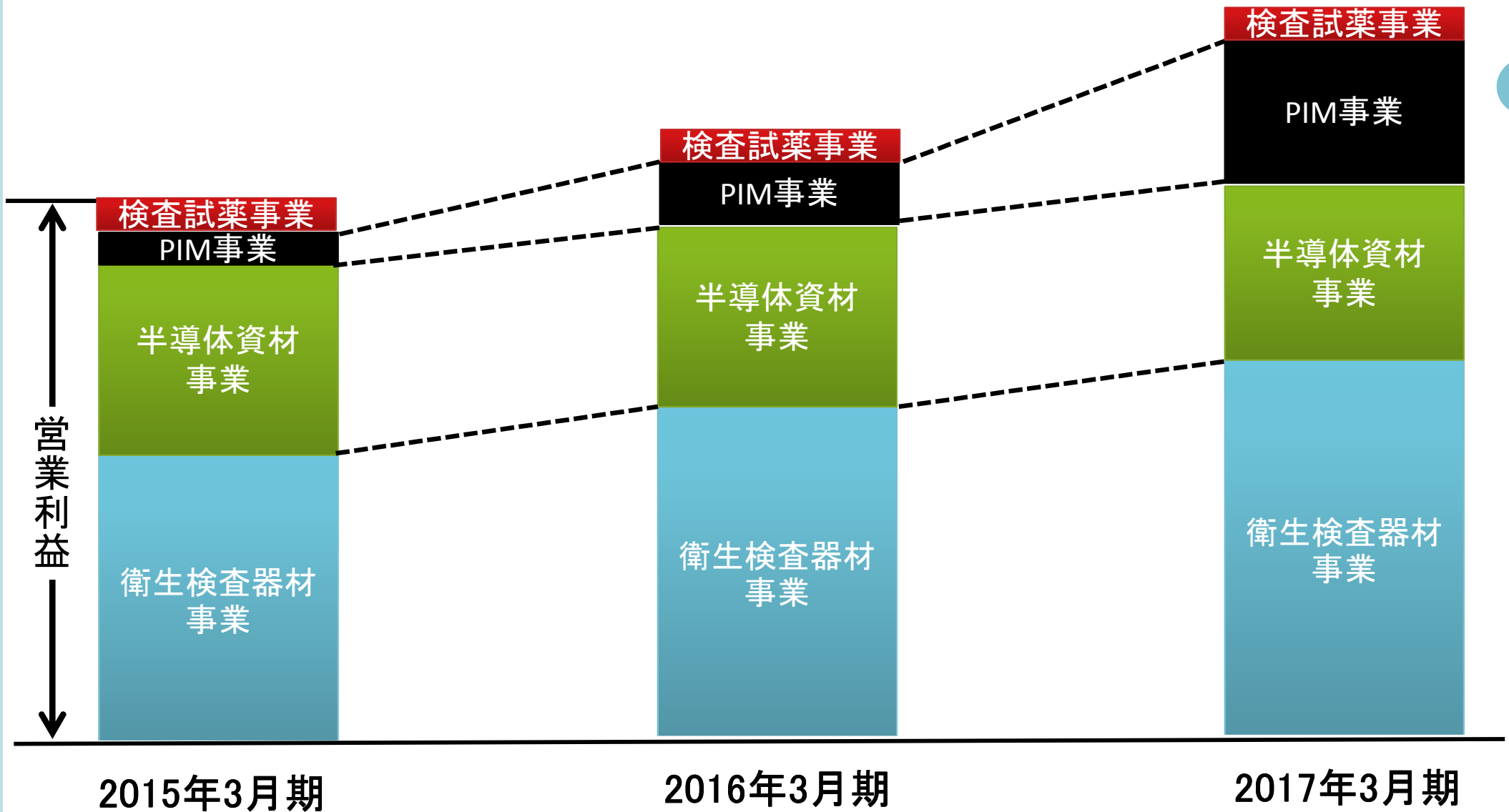
2016年
3月期

2017年
3月期

PIM製品



営業利益率12%への挑戦



※検査試薬事業については、現在業績への影響を策定中

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、転送等をおこなわれぬようお願いいたします。

本資料に関するお問い合わせ

株式会社アテクト 管理本部 IR担当

TEL: 072-967-7000

E-mail: ir@atect.co.jp